

本資料のうち枠囲みの内容は、
機密事項に属しますので公開
できません。

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設計及び工事計画審査資料	
資料番号	KK6 補足-011-4 (比較表) 改0
提出年月日	2023年11月30日

先行審査プラントとの補足説明資料の比較
(原子炉格納施設の設計条件に関する説明書に係る補足説明資料
(格納容器圧力逃がし装置の設計))

2023年11月

東京電力ホールディングス株式会社

先行審査プラントとの補足説明資料の比較（原子炉格納施設の設計条件に関する説明書に係る補足説明資料（格納容器圧力逃がし装置の設計））

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考
	KK7 補足-011-4	原子炉格納施設の設計条件に関する説明書に係る補足説明資料（格納容器圧力逃がし装置の設計）	KK6 補足-011-4	原子炉格納施設の設計条件に関する説明書に係る補足説明資料（格納容器圧力逃がし装置の設計）	—
	補足1	格納容器圧力逃がし装置の漏えいに対する考慮について	補足1	格納容器圧力逃がし装置の漏えいに対する考慮について	・差異なし
	補足2	フィルタ装置及びよう素フィルタの各構成要素における機能について	補足2	フィルタ装置及びよう素フィルタの各構成要素における機能について	・差異なし
	補足3	電源構成の考え方について	補足3	電源構成の考え方について	・差異なし
	補足4	スクラバ水が管理範囲を超えた場合の措置について	補足4	スクラバ水が管理範囲を超えた場合の措置について	・差異なし
	補足5	ラプチャーディスクの信頼性について	補足5	ラプチャーディスクの信頼性について	・差異なし
					・記載方針の差異【島根との差異】 （電動弁のオートデクラッチ機構について説明した資料であり、オートデクラッチ機構の動作原理は一般的な内容であるため、補足資料の作成を省略している。）
	補足6	格納容器圧力逃がし装置の計測設備の網羅性について	補足6	格納容器圧力逃がし装置の計測設備の網羅性について	・差異なし
	補足7	格納容器圧力逃がし装置の計測設備の概略構成図	補足7	格納容器圧力逃がし装置の計測設備の概略構成図	・差異なし
	補足8	フィルタ装置水素濃度の計測時間遅れについて	補足8	フィルタ装置水素濃度の計測時間遅れについて	・差異なし
	補足9	配管内面に付着した放射性物質による発熱の影響について	補足9	配管内面に付着した放射性物質による発熱の影響について	・差異なし
	補足10	主ライン・弁の構成について	補足10	主ライン・弁の構成について	・差異なし
	補足11	系統内の水素濃度について	補足11	系統内の水素濃度について	・差異なし
	補足12	格納容器圧力逃がし装置使用後の保管管理	補足12	格納容器圧力逃がし装置使用後の保管管理	・差異なし

先行審査プラントとの補足説明資料の比較（原子炉格納施設の設計条件に関する説明書に係る補足説明資料（格納容器圧力逃がし装置の設計））

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考
	補足 13	計測設備が計測不能になった場合の推定方法、監視場所について	補足 13	計測設備が計測不能になった場合の推定方法、監視場所について	・差異なし
	補足 14	エアロゾルの密度の変化が慣性衝突効果に与える影響について	補足 14	エアロゾルの密度の変化が慣性衝突効果に与える影響について	・差異なし
	補足 15	フィルタ装置における化学反応熱について	補足 15	フィルタ装置における化学反応熱について	・差異なし
					・設計方針の差異【島根との差異】 （島根2号機のスクラバ容器は、配置スペースの観点で4個を並列で構成する設計としており、その影響について記載している。）
	補足 16	スクラバ水スロッシングの影響について	補足 16	スクラバ水スロッシングの影響について	・差異なし
	補足 17	ベント実施時の発生荷重について	補足 17	ベント実施時の発生荷重について	・差異なし
	補足 18	フィルタ装置の内部構造物強度計算について	補足 18	フィルタ装置の内部構造物強度計算について	・設計方針の差異【島根との差異】 （6号機は、フィルタ装置のみ記載している。）
					・設計方針の差異【島根との差異】 （島根2号機は、スクラビング水の排水設備を自主対策設備として設置しており、「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に記載していないため、補足説明資料に記載している。）
	補足 19	FPの再揮発による影響	補足 19	FPの再揮発による影響	・差異なし
	補足 20	FPの放射性壊変による被ばく評価への影響	補足 20	FPの放射性壊変による被ばく評価への影響	・差異なし
	補足 21	フィルタの除去性能に与える影響について	補足 21	フィルタの除去性能に与える影響について	・差異なし
	補足 22	ステンレス構造材、膨張黒鉛ガスケットの妥当性について	補足 22	ステンレス構造材、膨張黒鉛ガスケットの妥当性について	・差異なし
					・設計方針の差異【島根との差異】 （島根2号機では過去に実施されたJAVA試験及びJAVA PLUS試験の結果を用いて各フィルタの除去性能を確認しており、これらの試験の適用性について説明した資料。）

先行審査プラントとの補足説明資料の比較（原子炉格納施設的设计条件に関する説明書に係る補足説明資料（格納容器圧力逃がし装置的设计））

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考
	補足 23	製造時における内部構造物の検査について	補足 23	製造時における内部構造物の検査について	・差異なし
	補足 24	ベント実施時の放射線監視測定の実態について	補足 24	ベント実施時の放射線監視測定の実態について	・差異なし
	補足 25	格納容器圧力逃がし装置の外部事象に対する考慮について	補足 25	格納容器圧力逃がし装置の外部事象に対する考慮について	・差異なし
			補足 26	枝管に対する混合ガスの蓄積評価について	・設計方針の差異 （6号機は、主ラインから分岐する上向き枝管があるため、換気限界長さの評価方法を説明した資料。）
					・プラント固有条件の差異【島根との差異】 （島根2号機は、格納容器ベントに伴う一時待避期間中にタンクローリにより給油を行うことなく、大型送水ポンプ車を継続運転が可能となるよう、対策を講じているため、その内容を説明した資料。）